~ 最善の行動と信頼 ~

医療法人同和会 千葉病院

【病院概要】

■ 診 療 科 精神科·神経科·神経内科(要予約)·歯科(要予約) 長 鈴木洋文

■ 外来診療時間 平 日900~1230 (月曜日のみ930~1230)

土曜日900~1230 (午後は予約制)

木曜日・日曜日・祝祭日・6月1日(創立記念日)

〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-508 Tel: 047-466-2176 Fax: 047-466-7503

ホームへ゜ーシ゛://w w w .ch b a - h p .on .a ren a .n e .jp

6.638 m²

11.026 m²

346床

·精神科急性期治療病棟入院料1 (55床)

·精神科療養病棟入院料(291床)

·精神科作業療法施設

精神科デイ・ケア施設 ·臨床研修病院入院診療加算

·精神保健福祉法措置指定病院

·精神科応急入院指定病院

·医療観察法指定通院医療機関

·医療観察法鑑定入院医療機関 ·入院時食事療養(I)

·栄養管理実施加算

·千葉県精神科救急医療システム基幹病院

·(社)日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設

· (財) 日本医療機能評価機構認定病院

安心、そして安らぎのある暮らしを・・・

高根台メンタルクリニック



・診療所 高根台メンタルクリニック

こころの健康クリニック津田沼

•診療所 神経内科津田沼

・グループホーム グリーンハイツⅠ・Ⅱ

・グループホーム シェルホーム

心の健康について一緒に考えましょう。私たちはこれまでの経験を生かして、 皆様の身近なところで気軽に相談できる心のクリニックを目指しています。

長:福井 進

診 療 科 目 :精神科・心療内科

診療時間:午前930~1200 (受付1130まで)

: 午後1400~1730 (受付1700まで)

休 診 日 : 木曜・日曜・祝祭日・年末年始 所 : 船橋市前原西2-13-13 大塚ビル4階

(JR津田沼駅北口より徒歩2分)

話:047-455-7300

多彩な神経疾患の症状に悩む多くの方にとって、とても身近な専門領域になります。

当クリニックではご家族の方の相談に医師・スタッフが対応します。

1人で悩まずに、お気軽にご相談ください。

神経内科は脳や脊髄、末梢神経、筋肉の病気をあつかいます。頭痛、目まい、脳梗塞などをはじめ、

診療科目 : 心療内科・精神科・神経科・内科・シルバーケア

診療時間 : 午前 900~1200 (受付1130まで) : 午後1400~1700 (受付1630まで)

※初診の方はご予約となります。 休 診 日 : 火曜・日曜・祝祭日・年末年始

F A X:047-468-6809

所 : 船橋市高根台1-2-2プラザ街2F (新京成高根公団駅より徒歩2分) 電 話:047-468-6806 ※在宅医療にも取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

編集後記 今回は千葉病院の初春のイベ ント「音楽会」の開催報告をし |ております。

また、活動紹介では、小松副 院長に医局をご執筆いただきま した。当院が誇るドクターたち に少しでも親しみを感じていた |だければ幸いです。

今年も、院外報「ういんぐ」 を宜しくお願いいたします。

発 行:医療法人同和会 千葉病院 発行日:平成23年3月30日 住 所:千葉県船橋市飯山満町2-508

URL://www.chiba-hp.on.arena.ne.jp/

Tel 047-466-2176 Fax 047-466-7503

長 : 服部 孝道

診 察 医 師 :服部 孝道・栗原 照幸・水谷 智彦・湯浅 龍彦

診療科目:神経内科

診 療 時 間 : 午前 900~1200 午後1400~1700

休 診 日:木曜・日曜・祝祭日・年末年始

所 : 船橋市前原西2-14-15 榊原ビル7 階

(JR津田沼駅北口より徒歩1分)

話:047-470-0500

A X:047-470-0511

ホームページ:shinkeinaika-t.or.jp/index.html

認知症?を疑ったらまずご相談下さい。その他に、目まい 頭痛、手足のしびれ等の心配の方のご相談に応じます。

こんな症状でお困りではありませんか? 脳卒中が心配である、階段の登り降りがつらい、 顔面が痛む、手足に力が入らない、頭が痛い、

頭が重く感じる、しゃべりづらい、飲み込みづらい、 手足のしびれ、手足の震え、目まいや耳鳴りがする、

尿漏れがする、排尿回数が多い、歩きづらい、 汗が出る、記憶力が低下した、物忘れがする。

千葉病院広報紙 2011. 春号(第32号) 発行者 医療法人同和会 千葉病院

3月5日(土)に、千葉病院の春の恒例行事「音楽祭」が開かれました。 姉妹デュオ"かなこ&あやこ"、MT (ミュージック・セラピー) のコーラス、谷渕Drの ピアノ演奏、琴、三味線、ハーモニカ、サックスなど、多種多様な演奏が行われ、入院患 者さんも職員も楽しいひと時を過ごしました。





ハーモニカの演奏

三味線の演奏



谷渕Drによるピアノ独奏



琴の演奏



サックスの演奏

青空まつりのご案内

千葉病院の初夏のイベント、青空まつりを今年も開催します。初夏の青空の中、フリーマーケットに音楽の演奏、そして千葉病院名物の焼きそばをはじめ、その他いろいろな出店を用意して皆様のご参加をお待ちしております。

日時(予定):6月4日(土)

会場:同和会千葉病院 お祭り広場

※詳細は次号の『ういんぐ』でご案内いたします!



太鼓の演奏(昨年の青空まつりから)



千葉病院名物の焼きそば

千葉病院Drによる医療コラム 第5回

カウンセリング あれこれ -3回目- +葉病院医師 半田 聡

「精神分析」という言葉ほど、乱用され誤解されている言葉はないといっても、過言ではないかもしれません。インターネットや書籍で、膨大な情報が溢れていますが、専門家から見ても判別は容易ではないほど、まさに玉石混交です。

もともと精神分析とは、今から約100年前にフロイトという精神科医が発明した学問であり、臨床実践です。その考え方の基本にあるのは、人の心には自分では容易に意識することの出来ない領域-無意識-があり、人は誰でもこの無意識の様々なとらわれの中で生きているという仮説です。

患者と治療者は特別なやり方で深い心の交流を行い、その中で患者は無意識まで含めて自分の心をより深く理解することで、とらわれから自由になることを目指します。

しかし100年の間に学問的にも実践的にも大きな変化があり、過程の中で次々と細分化も起きてきました。このことが、現在においても精神分析に対する様々な誤解を生む一因となっています。

本来の精神分析は、多額の費用と長期の時間を必要とする上、国際的に認められた資格者は日本に数十人しかいません。そのため実際の医療現場では、もう少し簡便化した分析的精神療法や、精神分析の考え方を応用した力動的精神療法が用いられています。トレーニングの難しさもあり、近年は認知行動療法などと比べて人気のない分野ですが、「カウンセリング」を語る上で欠かせないものです。

ここは千葉病院の活動を紹介するコーナーです

医局です

小松尚也 (副院長)

大学病院と違って、私ども民間の病院の「医局」というのはそのイメージから遠くかけ離れていると思っていただいてかまいません。この写真をご覧いただければ一目瞭然かと。中央のロマンスグレーの院長を中心に、よく言えば、和気藹々、下手すると開店前のパチンコ屋にたむろしているような雰囲気を醸し出しております。



千葉病院医局の先生方

少し真面目に話しますと、千葉病院の医局には、院長(鈴木洋文先生)、副院長 (小松尚也)、診療部長(松本陽一先生)を含めた常勤医師が現在8名おります。すべ て精神科の医師です。非常勤として、精神科医6名、神経内科医1名、内科医1名、歯科 医1名が、週に1回から3回、診療に携わっております。

【 医局の仕事を紹介、となると、イコール精神科医は何をしているか、ということになるので、すべてはとても説明できません。ざっくりと申し上げるのなら、当病院に入院、あるいは外来通院している患者さんおよび家族の皆様に対して、他の職種と連携しながら、診療行為あるいは診療の説明をさせていただいている、ということでしょうか。アバウト過ぎるかもしれません、が、実際医師一人では仕事は出来ないもので、病院全体として、病気の診断治療に取り組んでいる、という言い方のほうが適しかもしれません。

病院の雰囲気に触れていただくチャンスとして、梅雨の合間の青空まつり、8月始めの盆踊りなどは、毎年病院敷地内にて開催されています。毎回、近隣住民の方、自治会の方、その他の関係者をお招きしています。屋台やゲームなどもあります。是非、お誘いあわせの上、お越しいただければと思います。私もハッピ姿で焼きそば屋の前でお待ちしています。

さらなる興味をもたれた方は、千葉病院のホームページ(http://chiba-hp.on arena.ne.jp) もご参照いただければ幸いです。